

夏休み中の健康管理を！

いよいよ子ども達にとっては楽しい夏休みに入ります。近年は異状気象などの影響で、楽しいはずの夏休みが、危険で恐い夏休みになった事例も報告されています。具体的には、交通事故や食中毒などの事故、熱中症や落雷、台風などの災害などです。ご家族皆様で気をつけていただき、健康的で楽しい夏休みにしていただきたいと思います。

さて、小中学校は合同で、児童生徒の健康に関する会議を開催しました。テーマは「肥満率の減少～運動と食事のバランス～」です。暑い日が続くと室内で過ごすことが増え、摂取カロリーと消費カロリーのバランスが崩れそうです。暑さに注意しながら、適度な運動にも挑戦してほしいものです。

なお、2学期も「できるだけ徒步通学！」にご協力ください。

家庭学習

昔から夏休みの宿題と言えば、プリント類や工作、絵日記、自由研究などが定番でした。それが今ではタブレットで問題などに代わってきました。量の多い少ないは個人差であるかもしれません。それでも計画的に取り組む意識や、自分の学びたいことに挑戦する意欲を育てたいと思います。

2学期が始まるとき、「宿題が終わっていないから学校に行きたくない」なんて言う子がいることを願っています。

さて、昔の定番「ラジオ体操」はありませんが、夏休み中の生活リズムの乱れも心配されます。夜遅くまでゲームをしないようご注意ください。

着衣水泳で命を守る！

例年、役場職員の皆様(B&G研修済)のご協力をいただき、着衣水泳を体験して、自分の命を守る授業を行っています。ライフジャケットがあればいいのですが、ない場合は力を抜いて浮くだけの練習を行いました。

最近の水難事故報道では、児童だけでなく、高校生や大人の事故も多いようです。

苦手な児童には、水泳教室への参加もご検討ください。



空梅雨の影響は？

今年は6月に梅雨明けを迎え、小雨の梅雨でした。以降、晴天が続き気温35度以上の日も。

外遊びや水泳の授業では「暑さ指数」を測定しながら可否を判断しました。

心配なのは農作物です。灌水にご苦労されているご家庭も多いかと思います。学校では子ども達が植えた芋などが枯れてしまわないか悪戦苦闘中！これもいい勉強だと思っています。

【後記】

学校に冷水機が設置されました。暑い日は登校中から水分補給をする子も多く、学校に着いたときには、水筒が空っぽの状況も。これで2学期の残暑も大丈夫でしょう。

津奈木小学校だより 7月号 令和7年7月18日

津奈木の風

校長 船場 孝洋